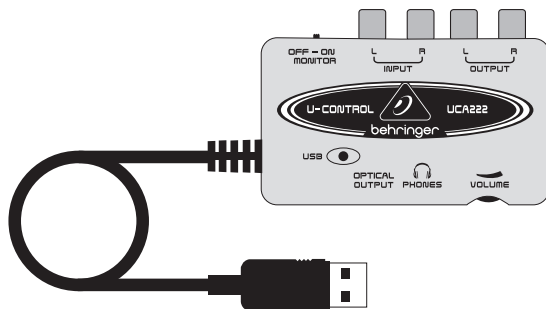




U-PHONO UFO202

Audiophile USB/Audio Interface with Built-in Phono
Preamp for Digitalizing Your Tapes and Vinyl Records

目次

ありがとう	2
安全にお使いいただくために	3
法的放棄	4
限定保証	5
1. 操作の前に	6
2. システムの必要条件	7
3. コントロールとコネクタ	7
4. ソフトウェアのインストール	8
5. 基本操作	8
6. 接続例	9
7. オーディオの接続	11
8. 技術仕様	11

ありがとう

新しい UCA222 U-CONTROL オーディオ・インターフェースをお選び頂きありがとうございます。UCA222 は USB コネクタを備え、ラップトップ・コンピューターに最適なサウンドカードで、デスクトップ・コンピューターを含むスタジオ環境の録音 / 再生デバイスにも欠かせない、パフォーマンスの高いインターフェースです。UCA222 は、PC と Mac に対応し、インストールの手続きを必要とせず、丈夫でコンパクトな本体なので、UCA222 は持ち運びにも便利です。独立したヘッドフォン出力により、ラウドスピーカーを持っていなくても、いつでも録音したものをプレイバック可能です。2 つの入力と出力、S/PDIF 出力により、ミキシング・コンソール、ラウドスピーカー、ヘッドフォンなど、とても柔軟な接続性を提供します。電源は USB インターフェースから本体に供給され、LED により UCA222 が正しく接続されているかをすぐに確認することができます。UCA222 はすべてのコンピューター・ミュージシャンに最適なツールです。

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように

手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS, KLARK TEKNIK, LAB GRUPPEN, LAKE, TANNOY,

TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、
TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA
および COOLAUDIO は MUSIC Tribe
Global Brands Ltd. の商標または登録
商標です。© MUSIC Tribe Global Brands
Ltd. 2018 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と
MUSIC Tribe の限定保証に関する
概要については、オンライン上
musictribe.be/warranty にて詳細をご
確認ください。

1. 操作の前に

1.1 シッピング

この UCA222 は輸送時の安全のために組み立て工場
で注意深く梱包されています。ボール紙の箱の状態
に損傷が見られる場合は、機器をすぐ調べて、物理
的な損傷がないかどうか確認してください。

- ◆ 損傷した機器を弊社に直接送らないでくだ
い。すぐに機器を入手した販売店と配達した運
送業者に知らせてください。それ以外の場合
は、すべての交換 / 修理の要求が無効になる場
合があります。
- ◆ 保管と運送による損傷を防止するため、つねに
オリジナルの梱包を使用してください。
- ◆ 子供から目を離し、機器またはパッケージで遊
ばせないでください。
- ◆ すべてのパッケージ部材は環境的に適切な方法
で処分してください。

1.2 最初の操作

機器の周辺には十分な通風を確保してください。
加熱によるリスクを避けるため、UCA222 をアンブリ
ファイヤーの上やヒーターの近くに絶対に置かない
でください。

電気の供給は USB 接続経由で行われています。
外部パワーサプライは必要ありません。必要な安全
上の警告を遵守してください。

1.3 オンライン登録

ご購入後は、新しい BEHRINGER 機器をぜひご登録く
ださい。http://behringer.com にアクセスして、保証条
件をご確認ください。

BEHRINGER 販売代理店がお近くにない場合
は、behringer.com の “Support” に記載されている
該当地域の BEHRINGER 代理店までお問い合わせ
ください。該当地域が記載されていない場合
は、behringer.com の “Support” にある “Online Support”
で問題を解決できるかどうか確認してください。
または、製品を返品する前に、behringer.com でオン
ライン保証請求の手続きを取ってください。

購入情報と機器を登録しておくことで、お客様から
の修理のご依頼を迅速かつ効率的に処理すること
ができます。

製品の登録にご協力ください!

2. システムの必要条件

UCA222 は PC と Mac に対応していますので、UCA222 を正しく動作させるために、ドライバーをインストールする手続きは必要ありません。

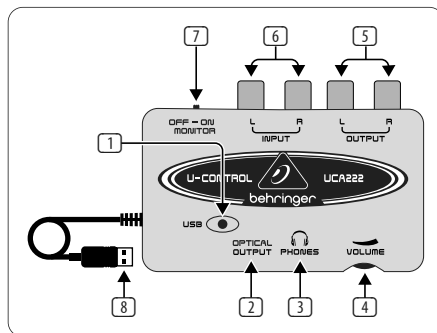
UCA222 を使用するためには、コンピュータが次の最低条件を満たしている必要があります:

PC	Mac
Intel または AMD の CPU、 400 MHz 以上	G3、300 MHz 以上
128 MB 以上の RAM	128 MB 以上の RAM
USB 1.1 インターフェース	USB 1.1 インターフェース
Windows XP, 2000	Mac OS 9.04 以降, 10.X 以降

2.1 ハードウェアの接続

UCA222 とコンピュータとの接続には、USB 接続ケーブルを使用してください。USB 接続は UCA222 に電源も供給しています。様々なデバイスや機器を入力と出力に接続することが可能です。

3. コントロールとコネクター



- POWER LED** – USB 電源の供給状態を示しています。
- OPTICAL OUTPUT** – Toslink 端子で S/PDIF 信号を伝送します。光ファイバー・ケーブルを接続します。
- PHONES** – ヘッドフォンを 1/8 インチ・ミニプラグを使って、PHONES 出力に接続します。
- VOLUME** – ヘッドフォン出力のボリューム・レベルを調節します。高いボリュームの設定による聴力へのダメージを避けるため、ヘッドフォンを接続する前に、コントロールを完全に左に回してください。

- ⑤ **OUTPUT** – ステレオ RCA ケーブルを使って、スピーカー・システムを接続し、コンピューターからのオーディオ出力をモニターします。
- ⑥ **INPUT** – RCA コネクタを備えたオーディオ・ケーブルを使って、必要なレコーディング信号を接続します。
- ⑦ **OFF/ON MONITOR** – MONITOR スイッチが OFF のとき、ヘッドフォン出力は USB ポートを介して、(RCA 出力端子と同じ) コンピューターからの信号を受信します。MONITOR スイッチが ON のとき、ヘッドフォンは RCA INPUT 端子の信号を受信します。
- ⑧ **USB CABLE** – コンピューターと UA222 の間で情報を送受信します。デバイスに電源も供給します。

4. ソフトウェアのインストール

- このデバイスは特別な設定やドライバーを必要としません。PC や Mac の使用していない USB ポートに接続するだけです。
- UCA222 には Audacity 編集ソフトウェアの無償版に加え、VST プラグイン、ASIO ドライバー、その他様々なフリーウェアが同梱されています。

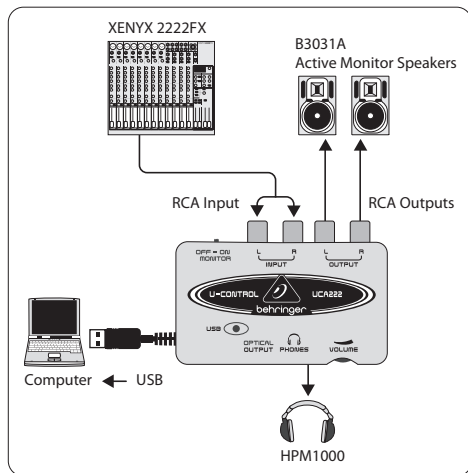
◇ **ご注意** – UCA222 が他の BEHRINGER 製品にバンドルされていた場合は、含まれているソフトウェアに違いがあります。ASIO ドライバーが含まれていない場合は、弊社のウェブサイト behringer.com からダウンロード可能です。

5. 基本操作

UCA222 はコンピューター、ミキサー、モニタリング・システムの間にシンプルなインターフェースを提供します。次の基本操作のステップに従ってください:

1. USB ケーブルを使用していない USB ポートに接続し、UCA222 をコンピューターに接続します。パワー LED が自動的に点灯します。
2. ミキサー、プリアンプなどの録音するオーディオのソースを、INPUT のステレオ RCA 端子に接続します。
3. ヘッドフォンを 1/8 インチ PHONES 端子に接続し、その隣のコントロールでボリュームを調節します。モニター用の機器を接続します。OUTPUT ステレオ RCA 端子にペアのパワード・スピーカーを接続して、出力をモニターすることもできます。
4. Toslink 光ファイバー・ケーブルを使って、ステレオの信号をデジタル・オーディオ形式 (S/PDIF) で OPTICAL OUTPUT から外部のレコーディング機器に送ることもできます。

6. 接続例

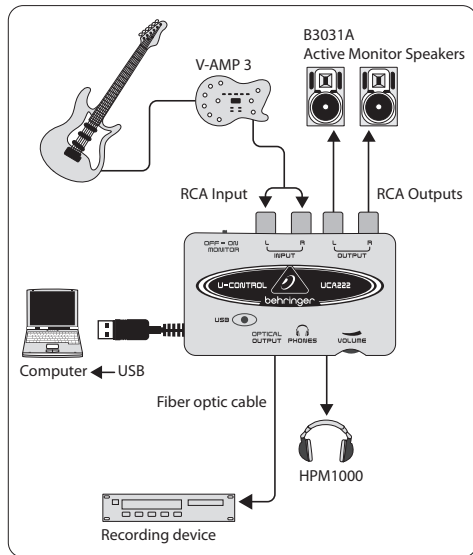


スタジオ環境でレコーディングにミキサーを使う:

UCA222 の最も一般的なアプリケーションは、ミキサーでのスタジオ・レコーディングです。この方法では、複数のソースを一度に録音することが可能で、プレイバックを聴いたり、オリジナルのテイクに合わせて、さらにトラックを録音することができます。

- ミキサーの TAPE OUT を UCA222 の INPUT RCA 端子に接続します。全体のミックスを録音することが可能になります。
- USB ケーブルを使用していない USB ポートに接続します。POWER LED が点灯します。
- ペアのパワード・モニター・スピーカーを UCA222 の OUTPUT RCA 端子に接続します。スピーカー側の入力の種類によっては、アダプターが必要な場合もあります。
- モニター・スピーカーの代わり、もしくは追加として、入力信号をヘッドフォンでモニターすることもできます。OFF/ON MONITOR スイッチを 'ON' の位置に設定します。ヘッドフォンを PHONES 端子に接続し、その隣のコントロールでボリュームを調節します。これは、ミキサーとコンピューターが録音される楽器と同じ部屋にあるときに良い方法です。
- 各チャンネルのレベルと EQ を調節して楽器とソースを適切なバランスにします。レコーディングされた後、1 つのチャンネルだけに調整を施すことはできません。
- UCA222 からの入力を録音するプログラムを設定します。

- 録音ボタンを押して音楽を取り込みます!



V-AMP 3 などのプリアンプでレコーディングする:

V-AMP 3 などのプリアンプは、一般的なアンプの前にマイクを設置する手間をかけずに、クオリティーの高いギター・サウンドの幅広いセクションを録音する素晴らしい方法を提供します。ルームメートや近所の人達に自分のギター・ケーブルでぐるぐる巻きにされる恐れもなく、夜遅くでもレコーディングを楽しむことができます。

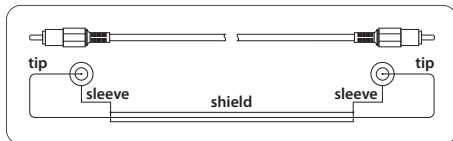
- V-AMP 3 のインストゥルメント入力に、 $\frac{1}{4}$ インチ標準ケーブルを使ってギターを接続します。
- V-AMP 3 のステレオ $\frac{1}{4}$ インチ出力を UCA222 のステレオ RCA 入力に接続します。この接続にはアダプターが必要かもしれません。V-AMP 3 ヘッドフォン出力から UCA222 RCA 入力への接続には、V-AMP 3/UCA222 パッケージ・バンドルに同梱されている、ステレオ RCA から $\frac{1}{4}$ インチ TRS のケーブルを使うこともできます。
- USB ケーブルを使用していない USB ポートに接続します。POWER LED が点灯します。
- V-AMP 3 の出力信号レベルを調節します。
- UCA222 からの入力を録音するプログラムを設定します。
- 録音ボタンを押して演奏を始めます!

7. オーディオの接続

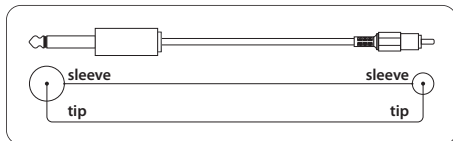
UCA222 をスタジオやライブのセットアップに組み込むには様々な方法がありますが、オーディオの接続は基本的にすべての場合で同じです:

7.1 ワイヤリング

UCA222 と他の機器との接続には、標準の RCA ケーブルを使ってください:



1/4 インチのアダプター・ケーブルを使うこともできます:



8. 技術仕様

Line In

コネクター	RCA, アンバランス
入力インピーダンス	約 27 k Ω
最大入力レベル	2 dBV

Line Out

コネクター	RCA, アンバランス
出力インピーダンス	約 400 Ω
最大出力レベル	2 dBV

Digital Output

ソケット	Toslink, 光ケーブル
出力フォーマット	S/PDIF

Phones Out

ソケット	1/8 インチ TRS ステレオ・ジャック
出力インピーダンス	約 50 Ω
最大出力レベル	-2 dBu, 2 x 3,7 mW @ 100 Ω

USB 1.1

コネクター	タイプ A
-------	-------

Digital Processing

コンバーター	16-bit コンバーター
サンプルレート	32.0 kHz, 44.1 kHz, 48.0 kHz

System Data

周波数レスポンス	10 Hz to 20 kHz, ± 1 dB @ 44.1 kHz サンプルレート 10 Hz to 22 kHz, ± 1 dB @ 48.0 kHz サンプルレート
THD	0.05% typ. @ -10 dBV, 1 kHz
クロストーク	-77 dB @ 0 dBV, 1 kHz
信号-ノイズ比	A/D 89 dB typ. @ 1 kHz, A-weighted D/A 96 dB typ. @ 1 kHz, A-weighted

Power Supply

USB 接続	5 V, 100 mA max.
--------	------------------

Dimensions/Weight

寸法 (H x W x D)	約 0.87 x 2.36 x 3.46" 約 22 x 60 x 88 mm
重量	約 0.10 kg

BEHRINGER は品質において最高の基準を保証することに常に注力しています。必要に応じて予告なく仕様変更される場合があります。技術的なデータと機器の外観は、記載されている詳細やイラストと異なる場合があります。

We Hear You

